

2022年3月22日
 タマホーム株式会社
 東京都港区高輪 3-22-9

省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度
 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2021」において
 「優秀賞」「省エネ住宅特別優良企業賞」を受賞

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、一般財団法人 日本地域開発センターが主催する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2021」において、「木望の家シリーズ 5・6・7 地域」が「優秀賞」を受賞しました。また、今回 7 年連続しての受賞となり、タマホームとして「省エネ住宅特別優良企業賞」も受賞しました。

タマホームグループでは、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。今回の受賞は、当社住宅の高い性能が認められたものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。

■ ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー について

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、「外皮と設備をセットでとらえた、トータルとして省エネルギーな住宅」をテーマにしています。

①外皮・設備の省エネルギー性能値、②多様な省エネルギー手法の導入、③省エネルギー住宅の普及への取り組み、の3つの視点を基準に、省エネルギー性に優れた住宅を選定し、表彰することで、さらなる省エネルギーによる環境負荷の削減の推進と、快適な住まいの実現に貢献することを目標とする制度です。

■ 受賞概要



表彰制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2021	
受賞対象	木望の家シリーズ	タマホーム株式会社
受賞名	優秀賞	省エネ住宅特別優良企業賞
受賞対象地域(※)	5・6・7 地域	—

(※)住宅の省エネ地域区分による

■ 受賞対象商品について



「木望の家」 外観イメージ

「優秀賞」を受賞した「木望の家シリーズ(5・6・7 地域)」は、高い住宅性能を備えながら安心の価格で提供する3階建て住宅です。

標準仕様で長期優良住宅認定に対応しており、省エネルギー性においては「断熱等性能等級 4」をクリアしています。

また、住宅が密集しがちな都市部においても風や陽射しを効果的に取り入れる空間設計と火に強い安心の「準耐火仕様」を標準仕様としています。

タマホームでは、エネルギーを効率的に使いながら、毎日をより快適にする住宅設備の導入など、お客様の日常の目線に立った家づくりにこだわっています。

「木望の家シリーズ」は、多くの棟数を提供し、健康で快適な省エネルギー住宅の普及へ貢献しています。

一般社団法人日本地域開発センター : <http://www.jcadr.or.jp/>

タマホーム株式会社 : <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
タマホーム株式会社 経営企画部 IR 担当
TEL:03-6408-1200(代表)
受付時間:平日 9:00~18:00